

野洲市エコハウス普及促進補助事業について

1. 野洲市エコハウス普及促進補助事業(H23 版)の概要

1. 申請の受付

受付期間：平成 23 年 4 月 15 日 ～ 平成 24 年 2 月 29 日

※ ただし、平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 2 月 29 日までの間に工事完了（見込み）の物件が対象です。

※ 予算の範囲内での受付となります。（先着日順）

受付場所：野洲市環境課（市役所別館 2 階）

※ 郵送での申請受付は行いません。

2. 補助金額

住宅の断熱工事（必須） 72,000 円/件	+	太陽光発電システム 70,000 円/kW（上限 25 万円）
		高効率給湯器 40,000 円/台

※ 【太陽光発電システム】や【高効率給湯器】のみを設置される場合や【住宅の断熱工事】のみの施工は、対象外です。

※ 千円未満の端数は、切捨て

※ 高効率給湯器とは、「自然冷媒ヒートポンプ給湯器」及び「ガスエンジン給湯器」を指します。

※ 補助金の額は、上記の合計額又は補助対象工事にかかる経費に 3 分の 1 を乗じた金額から国・県の補助金等を除いた金額のいずれか低い金額です。

3. 補助対象者

この補助金の交付申請をできる方は、次に掲げる要件すべてに該当する方です。

<input type="checkbox"/>	（1）市内に居住し、又は居住する予定の方 <small>（注1）</small>
<input type="checkbox"/>	（2）市内に居住している場合は、市税を滞納していない方
<input type="checkbox"/>	（3）自己の居住の用に供する一戸建ての住宅に対して、平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 2 月 29 日までに完了が見込まれる断熱工事を行い、かつ補助対象設備の設置を行う方 <small>（注2）</small>
<input type="checkbox"/>	（4）補助対象工事完了後 2 年間、市に家庭でのエネルギーの使用状況（電気、ガス、灯油など）を報告できる方

注 1 断熱工事を行う住宅に転居する場合、実績報告を行う時点で居住していることが条件となります。

注 2 断熱工事及び対象設備の設置が行われた新築の建売住宅を購入された方を含みます。

4. 補助対象となる断熱性能の基準

補助対象となる住宅の断熱性能に関する基準は、次に掲げる要件のいずれかに適合したものです。

新 築	ア	建設住宅性能評価のうち、温熱環境に関する評価の省エネルギー対策において等級4を取得するもの
	イ	次世代省エネルギー基準適合住宅評定を受けたもの
	ウ	居室のすべての窓が次世代省エネルギー基準 ^(注) を満たし、かつ、外気に接する屋根、天井、壁、又は床のいずれかの部位が同基準を満たすもの
新 築 以 外	ア	新築の場合の要件を満たすもの
	イ	外気に接する屋根又は天井、壁、床の部位ごとに、住宅の次世代省エネルギー基準を満たすもの、又は外気に接する居室の窓についてその開口部面積の50%以上が住宅の次世代省エネルギー基準を満たすもの

注 住宅の次世代省エネルギー基準とは、「住宅に係るエネルギーの使用の合理化に関する設計、施工及び維持保全の指針」（平成18年国土交通省告示第378号）を指します。

5. 補助対象となる設備

補助対象となる設備は、次に掲げる要件すべてに適合したものです。

【全 体】

<input type="checkbox"/>	ア	住宅の断熱工事にあわせて設置される設備であること
<input type="checkbox"/>	イ	未使用品であること（中古品は対象外とする。）

【太陽光発電システム】

<input type="checkbox"/>	ア	住宅の屋根等への設置に適した、低圧配電線と逆潮流有りで連系し、電力事業者と電力供給契約を締結したもの
<input type="checkbox"/>	イ	太陽電池の最大出力が10キロワット未満のもの
<input type="checkbox"/>	ウ	財団法人電気安全環境研究所の「太陽光電池モジュール認証」相当の認証を受けているもの

【自然冷媒ヒートポンプ給湯器】

<input type="checkbox"/>	ア	CO ₂ 冷媒を使用したヒートポンプ方式給湯器であること
<input type="checkbox"/>	イ	年間給湯効率が3.0以上であること

【ガスエンジン給湯器】

<input type="checkbox"/>	ア	小出力発電設備であること
<input type="checkbox"/>	イ	ガスエンジンユニットの総合熱効率が80パーセント以上（低位発熱量基準）であること
<input type="checkbox"/>	ウ	都市ガス又はLPガスを燃料とするものであること

●エコハウス普及啓発促進補助金 平成23年度交付状況

H23.12 現在

番号	交付申請日	太陽光出力	給湯器	新築/改修	太陽光発電 設置費	給湯器 設置費
1	H23.4.15	5.55	エコキュート	新築	2,379,000	620,000
2	H23.4.20	0.00	エコキュート	新築	0	750,000
3	H23.5.12	6.24	エコキュート	新築	2,530,000	590,000
4	H23.5.12	6.68	エコキュート	新築	1,002,080	515,880
5	H23.6.20	4.07	エコキュート	新築	1,895,360	605,956
6	H23.7.4	3.04	エコキュート	新築	1,433,920	562,172
7	H23.7.15	4.83	エコキュート	新築	1,970,000	620,000
8	H23.7.15	5.37	エコキュート	新築	2,188,000	620,000
9	H23.7.26	3.96	エコキュート	新築	1,804,080	547,203
10	H23.7.28	5.76	エコキュート	改修	3,135,450	688,600
11	H23.7.29	3.84	-	改修	1,940,000	0
12	H23.7.29	5.41	エコキュート	新築	2,685,700	620,000
13	H23.8.11	4.50	-	新築	1,798,000	0
14	H23.8.11	3.04	エコキュート	新築	1,122,000	386,000
15	H23.8.18	5.58	エコキュート	新築	2,857,142	480,000
16	H23.8.22	5.88	エコキュート	新築	2,461,500	591,500
17	H23.8.23	3.04	エコキュート	新築	1,619,000	785,000
18	H23.9.22	7.84	エコキュート	新築	2,913,400	647,500
19	H23.9.30	4.60	-	改修	2,409,902	0
20	H23.10.6	7.84	エコキュート	新築	2,913,400	693,500
21	H23.10.11	3.07	エコキュート	新築	1,830,000	550,000
22	H23.11.8	3.67	エコキュート	新築	1,714,285	480,000
23	H23.11.28	3.09	エコキュート	新築	1,544,000	648,750
24	H23.12.2	3.55	エコキュート	新築	1,065,000	656,130
25	H23.12.2	3.03	エコキュート	新築	1,400,000	637,400
26	H23.12.2	3.19	エコキュート	新築	1,043,000	553,130
27	H23.12.2	0.00	エコキュート	新築	0	432,000
		116.67 kW 25件	24件		52,136,930 (合計税込み)	14,994,757 (合計税込み)

1kW 当り平均 446,875

2. 野洲市エコハウス普及促進補助事業の導入について

背景 温室効果ガスの削減のためには

- 再生可能エネルギーの導入

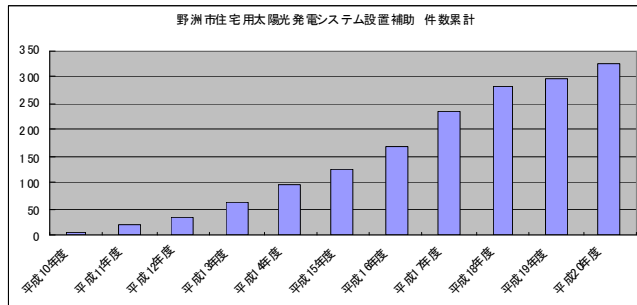


野洲市住宅用太陽光発電システム設置補助

平成10年度～
累計
(件数) 371件
(出力) 1,292.48 kW



年間CO2削減量
506 t-co2/年



平成10年度より住宅用太陽光発電システム設置補助事業を行ってきたが、平成21年度から「エコハウス普及促進補助事業」に切り替え、住宅の断熱化を加え、より高効率な対策を促進する内容とした。

その背景として、1970年代に開発された一戸建て団地の建替え時期を迎えていること、また今後3年で400戸程度の新たな一戸建て団地の開発が計画されていることから、温室効果ガス削減効果が高い住宅建築を促進する必要があった。

住宅の断熱化 ～効果～

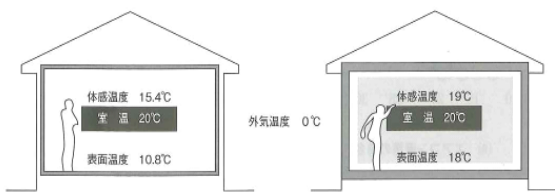
- 断熱化すると…

⇒暖冷房負荷の軽減

暖冷房負荷基準の比較

現行基準	460以下
H4基準	660以下
S55基準	980以下

断熱性能が違っても、同じ室温でも…



出典 財団法人建築環境・省エネルギー機構
「住宅の省エネルギー基準の解説」より

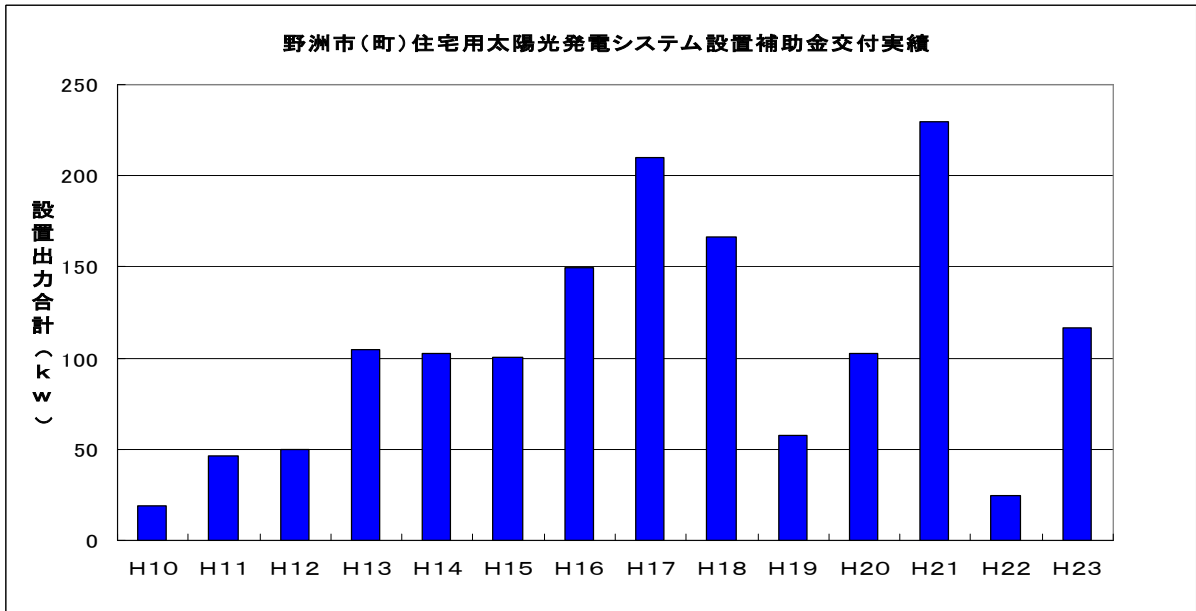
補助事業の効果

地域グリーンニューディール基金を活用
H21～H23の3カ年事業 総額16,000千円

	件数	CO2削減量 (年間)
太陽光発電	48件	67.2t
高効率給湯器	120件	48.0t
住宅の断熱化	160件	67.2t
合計	---	182.4t

野州市住宅用太陽光発電システム設置補助金交付実績平成10年度以降

年度	実績 設置出力合計 (kw)	補助金合 計(千円)	件数 (件)	市(町)補助金の算出式 (1kwあたり)	国庫補助 NEF(新エネルギー財団) J-PEC(太陽光発電普及拡大センター) (1kwあたり)
平成10年度	4.13		1	補助金制度なし	
平成11年度	11.81		3		
平成12年度	15.73		5		
平成13年度	18.70	1,450	6	NEF補助金/4(上限30万円)	(対応システム価格-322万円)/2×1.05 340,000円 システム価格より異なる。 (上限10kw未満)
平成14年度	46.59	3,410	13		(対応システム価格-248万円)/2×1.05 329,200円-312,700円 システム価格より異なる。 (上限10kw未満)
平成15年度	49.53	3,612	16		1kwの定額引成に変更 上期 270,000円/kw 下期 180,000円/kw(72万円上限) 第3次 150,000円/kw(60万円上限)
平成16年度	104.34	6,182	29	6万円/kw(上限30万円)	120,000円/kw(上限10kw未満)
平成17年度	102.74	6,130	31		100,000円/kw(上限10kw未満)
平成18年度	100.14	3,994	32	4万円/kw(上限30万円)	90,000円/kw(上限10kw未満)
平成19年度	149.80	5,979	43		45,000円/kw(上限10kw未満)
平成20年度	209.72	5,947	64	3万円/kw(上限15万円)	20,000円/kw(上限10kw未満)
平成21年度	166.27	1,602	46	1万円/kw(上限5万円)	廃止
平成22年度	57.72	279	16	5千円/kw(上限2.5万円)	"
平成23年度	102.48	488	29	"	70,000円/kw(上限0kw未満) システム価格70万円/kw以下のもの
平成24年度	184.45	868	46	"	
平成25年度	45.00	/	11	住宅の断熱化@4万円 太陽光@3.2万円/kw(上限2万円)	
平成26年度	24.31	/	7		
合計	1,361.79	39,941	389		



【今後の課題】

- ①住宅地に対する低炭素化施策の確立：太陽光パネルだけでなく、低炭素化効率が高い住宅地を形成するための施策、制度の導入が望まれる。
- ②財源の確保：グリーンニューディール基金がなくなると、自主財源で運営することとなるが、あらたな財源を確保することが困難。
- ③集合住宅への対応：当市では、一戸建て住宅が多いことなどから本事業を行っているが、今後、集合住宅に対する対応が必要になるとと思われる。

※公共施設の太陽光パネルの導入状況

野洲市公共施設への太陽光発電システム設置状況

	施設名	出力	完成年
1	野洲図書館	70.00kW	平成13年度
2	三上幼稚園	9.60kW	平成13年度
3	野洲市本庁舎西別館	30.00kW	平成14年度
4	篠原幼稚園	8.00kW	平成14年度
5	篠原保育園	8.00kW	平成14年度
6	北野幼稚園	8.00kW	平成14年度
7	御上神社前公衆トイレ	4.50kW	平成14年度
8	北野子どもセンター	9.80kW	平成15年度
9	野洲小学校	30.10kW	平成16年度
10	祇王幼稚園	8.00kW	平成17年度
11	コミュニティセンターなかさと	17.28kW	平成18年度
12	コミュニティセンターひょうず	20.00kW	平成18年度
13	野洲市学校給食センター	20.00kW	平成18年度
14	祇王小学校	20.08kW	平成18年度
15	野洲中学校	19.20kW	平成22年度
16	三上小学校	17.30kW	平成23年度
17	篠原小学校	15.20kW	平成23年度
18	防災センター	10.00kW	平成23年度
		325.06kW	